



坂本 理事長

近畿の印刷産業を支え続けて70年 改元を新たな出発点に

近畿印刷産業機材協同組合(坂本進理事長)は1月31日、大阪・天王寺区のシェラトン都ホテル大阪において「創立70周年記念式典」を開催。組合員をはじめ関係諸官庁並びに関連団体役員らおよそ120名が参列のもと70年の節目を祝い、さらなる業界の隆盛を祈念した。当日は、大阪観光局・溝畑宏理事長による記念講演会をはじめ、記念祝典、祝宴の3部構成で進められ、祝典では組合役員表彰として5名、従業員表彰として26名がそれぞれ表彰され、その栄に浴した。

創立70周年記念式典に120名が参列

近畿印刷産業機材協同組合は、戦後復興期の昭和24年5月17日、物資の配給その他共通の事業展開を目的に、府下印刷関連機械製造業39社が参加して産声をあげた「大阪府印刷製本機械工業協同組合」を母体としており、このほど人であれば「古稀」となる創立70周年を迎えた。

戦後の疲弊した状態から復興期を経て2度にわたる石油ショックを経験したが、高度経済成長により組合員は各々自立発展の道を着実に歩んできた。また、バブル崩壊から平成不況、阪神淡路と東日本という2度の大地震など様々な困難があったが、同協同組合はそのような事態に対して組織強化を図り、平成5年4月に西日本印刷製本機械工業協同組合と合併したのをはじめ、平成13年12月には近畿印刷機材協議会と、また平成15年4月1日には大阪印刷材料同業会と合併し、現在の姿になった。この間、日本の印刷産業は経済・文化の進展とともに成長を遂げ、国民生活に密着しながら大きな役割を果たしてきた。設立当時の組合員は、圧倒的に活版印刷機製造業者が多く、次に断裁機、石版、製本関連機と続いたが、この70年間における時代の変遷と技術進歩を背景にその取扱商品も一変している。

大阪観光局・溝畑宏理事長が講演

1月31日に開催された創立70周年記念行事で、祝典に先立ち開催された講演会では、(公財)大阪観光局の溝畑宏理事長が「2025年万博に向かって関西・大阪から元気を発信!」と題して講演。溝畑理事長は、「大阪人のアイデンティティ」に言及した上で、「い



ま、大阪経済に大きなチャンスが訪れている」と述べ、「OSAKA」のブランディング構築の要素となる食やウェルネス、ポップカルチャー、産業観光などの可能性を示した。

また、実際に大阪の訪日外国人旅行者数が飛躍的に伸びていることを数字で示した上で、大阪観光局が取り組む3つのコンセプト「24時間観光都市」「関西・西日本観光におけるハブ」「多様性あふれる街づくり」の一端を紹介した。

さらに、昨年のラグビーワールドカップ日本大会をはじめ、今年の東京オリンピック・パラリンピック、来年の世界マスターズゲームズ関西、2024年のIRオープン、2025年の大阪万博といった大阪の都市魅力に資する大規模なプロジェクトを控え、これらに向けて大阪



講演する大阪観光局・溝畑理事長

観光局は、「大阪が日本観光のショーケース・トップランナー、成長戦略の起爆剤となることを目指している」とし、大阪経済発展に向け、さらなる理解と協力を求めた。

(次頁に続く)

祝典で31名を表彰

祝典は、廣瀬安宏副理事長の開会挨拶でスタート。なお、当日の司会進行はこばやしあき氏が担当。

冒頭、式辞に立った坂本理事長は、大要次のように述べた。

「当協同組合は、幾多の変遷があったが、本日ここに組合創立70周年記念式典開催を迎えている。これも偏に本日ご参加いただいた皆様をはじめ、これまでお付き合いいただいたすべての方々のご指導ご支援の賜物と深く感謝している。また、歴代理事長をはじめ、役員諸氏並びに組合員各位はもちろんのこと、各組合員企業で働く従業員の皆様のご尽力とご協力に改めて敬意を表する。

当協同組合が歩んできた70年間には様々な困難があったが、平成5年を皮切りに3度の合併により組織強化を図り、現在の姿になった。しかしながら、現在も我々を取り巻く環境は決して安閑としていられる状態ではない。70年前に比べるとすべてのものが凄まじいスピードで変化している。創業理念や経営理念などは変えてはいけないうるが、戦略・戦術や組織自体は常に改革していく必要がある。

令和とともに70周年を迎えた当協同組合は、改元を新たな出発点として、組合員一同イノベーションを怠ることなく一致団結して業界の発展を目指し、この70年間に関係各位から賜ったご高恩に報いる所存である。何卒今後とも一層のご支援ご鞭撻を心からお願い申し上げます」

続いて、来賓を代表して近畿経済産業局産業部の藤下康次長、大阪府商工労働部中小企業支援室ものづくり支援課の竹田謙二課長、(一社)日本印刷産業機械工業会の宮腰会長からそれぞれ、これまでの労いと今後のさらなる繁栄を願った祝辞が贈られた。

その中で宮腰会長は「近畿印刷産業機械協同組合は、印刷関連機器メーカーをはじめ、材料、資材、インキなど印刷に関わるすべての機材サプライヤーが一体となった団体である」と紹介した上で「近畿地域の印刷業界の発展に貢献する役割を70年間担ってきた。今後、その役割はますます重要になる。この70周年を契機に、これまでの貴重な実績を糧に次の80周年に向けて近畿地域の印刷産業の



宮腰会長

発展にこれまで以上に貢献されることを願う」と述べ、祝辞とした。

続いて表彰式に移り、「近畿経済産業局局長表彰」の組合表彰として同協組、組合役員表彰としてウエノ(株)・上野耕治氏、(株)共同精機・弓倉清氏、「大阪府知事表彰」の組合役員表彰として坂本造機(株)・坂本進氏、(株)下垣鉄工所・下垣充弘氏、(株)モリサワ・森澤武士氏、従業員表彰として14名がその栄に浴し、さらに「大阪府中小企業団体中央会会長表彰」の従業員表彰として12名にそれぞれ表彰状が授与された。

式辞の中で坂本理事長は「この名誉ある表彰をお受けになる方々は、組合の役員として組合発展に多大なる功績を残された方や永年にわたり組合員事業所において業務に精励し、業務の遂行の功績が顕著と認められるとともに他の従業員の模範となられ、各事業所の発展に尽力された方々である。表彰をお受けになれる皆様の永年のご奮闘とご苦労に対して心から敬意と感謝を捧げる」と述べ、祝福の言葉とした。

この表彰を受け、表彰者を代表して「大阪府知事表彰」従業員表彰を受賞した(株)モリサワの滝下晴太郎氏が謝辞に立ち、「本日のこの栄誉をいつまでも忘れることなく胸に刻み、印刷関連業界はもとより、大阪府下発展の一翼を担うよう、さらに懸命の努力を重ねることを誓う」との決意を述べ、御礼の言葉とした。

この後、野々下進一理事による閉会挨拶で祝典は終了。引き続き行われた祝宴では、木田庄一郎副理事長が開会挨拶。来賓紹介の後、代表して大阪府ものづくり振興協会の木村俊雄会長、大阪府印刷工業組合の作道孝行理事長(大阪印刷関連団体協議会会長)からそれぞれ祝辞が贈られた。

その中で作道理事長は「70年という長きにわたる団体の存続は、業界に必要とされてきた証。創立時の理念を脈々と受け継ぎ、激動の時代には柔軟に変化し、対応してきたからこそ業界から支持されてきたと思う。今後は組合組織にもスケールメリットが必要である。ともに協力しながら業界を盛り上げていきたい」と述べ、お祝いの言葉とした。

乾杯発声は近畿印刷工業会の西井幾雄会長(JP産業展協会会長)。当日の記念講演会の講師をつとめた溝畑理事長も「ひよっこ」のお面をかぶって登壇。ともに「乾



作道理事長



謝辞を述べるモリサワ・滝下晴太郎氏



乾杯をリードする近畿印刷工業会・西井会長(右)と「ひよっこ」のお面で登壇した大阪観光局・溝畑理事長

杯」を発声し、勢いよく盃を上げた。

宴席では、70年の節目を互いに祝う歓談風景が繰り広げられ、和気あいあいとした雰囲気の中で懇親が深められた。

最後は、柳澤隆司副理事長が閉宴の辞を述べ、近畿印刷産業機材協同組合「創立70周年記念式典」全スケジュールを終え、お開きとなった。

表彰者

近畿経済産業局局長表彰

【組合表彰】

近畿印刷産業機材協同組合

【組合役員表彰】

■上野耕治氏

理事、ウエノ(株)代表取締役社長

■弓倉清氏

監事、(株)共同精機 代表取締役社長

大阪府知事表彰

【組合役員表彰】

■坂本進氏

理事長、坂本造機(株)取締役会長

■下垣充弘氏

元理事、(株)下垣鉄工所 代表取締役社長

■森澤武士氏

理事、(株)モリサワ 常務取締役

【従業員表彰】

■(株)コスモテック：羽田野守道氏

■テクノロール(株)：松阪幸久氏

■(株)ベルパック：板東誠吾氏



「近畿経済産業局局長表彰」組合役員表彰の上野氏(右)と弓倉氏



「大阪府知事表彰」組合役員表彰の下垣氏(左)、坂本氏(中央)、森澤氏

- (株)モリサワ：池本富士男氏
- (株)モリサワ：中西光弘氏
- (株)モリサワ：滝下晴太郎氏
- (株)モリサワ：田之江安俊氏
- (株)モリサワ：渋谷正広氏
- (株)モリサワ：増田浩一氏
- (株)モリサワ：北川高志氏
- (株)モリサワ：金子純也氏
- (株)モリサワ：富田信雄氏
- (株)モリサワ：中村洋一氏

- (株)モリサワ：遠藤和彦氏

大阪府中小企業団体中央会 会長表彰

【従業員表彰】

- 坂本造機(株)：守下剛氏
- 坂本造機(株)：松山展士氏
- テクノロール(株)：瀧澤浩氏
- テクノロール(株)：浅野和也氏

- テクノロール(株)：森俊道氏
- テクノロール(株)：森博則氏
- テクノロール(株)：千田孝行氏
- 広瀬鉄工(株)：寺島圭太郎氏
- 広瀬鉄工(株)：澤井浩三氏
- (株)ベルパック：小谷均氏
- (株)ベルパック：若木建治氏
- (株)モリサワ：津田宏信氏



恒例のゴルフコンペ 優勝は菅幸男氏(エステック)

組合員交流の場として恒例となった「ゴルフコンペ」が令和1年10月17日、やしろ東条ゴルフクラブにおいて開催され、16名が参加した。

優勝は、エステック(株)の菅幸男氏(OUT50、IN49、GROSS99、HDCP22.8、NET76.2)で、ベストGROSSには、アイマー・プランニング(株)の井爪大策氏が輝いた(OUT42、IN42、GROSS84)。



生産管理・営業・組織マネジメント学ぶ 生産性向上支援訓練 実施

近畿印刷産業機材協同組合は、昨年度に引き続き、事業取組団体としての選定を受け、ポリテクセンター関西からの業務委託により「生産性向上支援訓練」を実施した。なお、同事業は、印刷関連団体組合員からも広く参加を募って開催された。

生産性向上支援訓練とは、厚生労働省所管の公的な職業能力開発施設であるポリテクセンター関西の生産性向上人材育成支援センターが、地域の中小企業の生産性向上に関する課題やニーズに対応した知識・スキルを習得するために実施する公的な訓練。

まず、第1弾として、管理者層を対象とした「生産管理コース:原価管理とコストダウン」



が令和1年11月12日に、初任者層を対象とした「営業・実践コース:提案型営業手法」が令和1年11月13日に開催された。

また、第2弾では、中堅層を対象とした「営業・販売コース:提案型営業実践」が令和1年11月19日に、同じく中堅層を対象とした「組織マネジメントコース:事故をなくす安全衛生活動」が令和1年11月20日に開催された。

理事会

日時: 令和1年10月8日 15:00～
場所: 株式会社モリサワ 本社4階
出席者: 7名

- 1) 組合創立70周年記念式典表彰式の件
- 2) 既案内本年度事業進捗状況の件
- 3) 関連団体事業出席者決定の件
- 4) 組合創立70周年記念進行の件
- 5) 組合創立70周年記念案内の件
- 6) 次回理事会開催の件
- 7) 報告事項

日時: 令和1年12月18日 18:00～
場所: ふくふく
出席者: 10名

- 1) 関連団体新年事業出席者決定の件
- 2) 脱退組合員出資金返還の件
- 3) 組合創立70周年記念式典表彰式の件
- 4) 組合創立70周年記念式典案内の件
- 5) 組合創立70周年記念祝典・祝宴進行の件

- 6) 組合創立70周年記念式典その他の件
- 7) 次回理事会開催の件
- 8) 報告事項

日時: 令和2年1月31日 16:00～
場所: シェラトン都ホテル大阪
出席者: 12名

- 1) KPMAゴルフコンペ開催要項決定の件
- 2) 第70期通常総会日程決定の件
- 3) 組合創立70周年記念式典最終確認の件
- 4) 次回理事会開催の件
- 5) 報告事項

日時: 令和2年2月26日 15:30～
場所: 近畿印刷産業機材協同組合
出席者: 8名

- 1) 次年度セミナーの件
- 2) 第70期通常総会会場決定の件
- 3) 監事会開催日程決定の件
- 4) 次回理事会開催日程決定の件

- 5) 組合創立70周年記念式典報告と検証の件
- 6) 既案内事業開催可否の件
- 7) 生産性向上支援訓練結果報告と時期取組の件
- 8) 報告事項

正副理事長会議

日時: 令和1年9月24日 16:00～
場所: 近畿印刷産業機材協同組合
出席者: 4名

- 1) 大阪府組合等事業向上支援事業の件
- 2) 組合創立70周年記念式典表彰式の件
- 3) 組合創立70周年記念式典の件
- 4) 組合員営業活動終了の件

日時: 令和1年11月21日 16:00～
場所: 近畿印刷産業機材協同組合
出席者: 4名

- 1) 関連団体事業出席者決定の件
- 2) 組合創立70周年記念式典の件

第70期 通常総会のご案内

詳細は5月中頃に郵送させていただきます

近畿印刷産業機材協同組合は、下記の通り「第70期通常総会」を開催致します。皆様のご参加をお待ちしております。

日時: 令和2年6月10日(水) 16時30分～
場所: KKRホテル大阪(大阪市中央区馬場町2-24) 2階 琴